

阪南大学生協 学生生活スタートダッシュセミナー



[新学期]

取り組み概要

日時：3/9,25 13:00～16:00
場所：阪南大学（本キャンパス）
参加者の反応：新入生同士が共通の話題が見つかって楽しそうに話したり、連絡先を交換したりする様子も見られました。

背景や概要：入学前に新入生の大学生活の不安を解消するために実施されました。授業や部活・サークル、バイトなどについて学生委員がパワーポイントを使って丁寧に説明していました。

生協学生委員会の見本となるような新歓企画

POINT.1

大学生活の不安を解消した先に



本企画は新入生の大学生活での不安の解消に焦点が当てられています。ただそれにとどまらず、不安を解消した先に、新入生が交流しやすくなるような工夫がたくさんありました。BGMを流して雰囲気を作ったり、学生委員が作ったオリジナリティのあるレクリエーションがあったりなどです。

また、話すのが苦手そうな新入生に学生委員会が声をかけ、そこから班の中の他の新入生と共通点がみつきり会話が生まれていた。個別のアプローチによってすべての新入生が楽しく交流できるような工夫がされていました。

POINT.2

新入生の需要に応える

新入生が大学生活で困りそうなことを想定し、新入生の不安や悩みを解消できるような工夫がされていました。具体的には、履修登録、授業、部活・サークル、またアルバイトなど大学生活に不可欠な要素を学生委員がパワーポイントで説明していました。

また、企画の最後には施設巡りの時間があり、大学施設についてオシャレにまとめられた冊子も配られました。

学生委員が新入生のことを想って、大学生活で困りそうなことを想像し、それに応じた企画ができていました。



POINT.3

学生委員会の立場を忘れない



パワーポイントを使った説明の中には生協や学生委員会についての説明があり、生協や学生委員会に新入生に興味を持ってもらえるようにしていました。生協の説明の中には、「出資・利用・運営」などがかなり詳しい内容まで含まれていました。

新入生歓迎会では新入生同士の交流に重きが置かれますが、阪南大学生協学生委員会は、学生委員会の生協という属性を忘れず、新入生に生協について早い段階から知ってもらって、「生協ファン」を増やそうとする工夫がされていました。